

災害時支援について

梅雨の中休みの6月19日に第192回北九州市障害者地域生活支援研究会が開催されました。今回のテーマは『災害支援について ～地域での取り組みを考えるために～』です。まずは、東日本大震災を題材としたドキュメンタリー映画『「生命(いのち)のことづけ」 ～死亡率2倍 障害のある人たちの3.11～』を上映して始めました。

『「生命(いのち)のことづけ」 ～死亡率2倍 障害のある人たちの3.11～』

今年の2月に開催された「障害のある人たちの災害時の支援を考えるシンポジウム」で上映されたドキュメンタリー映画。(監督 早瀬憲太郎)

平成23年3月11日に起こった東日本大震災では、住民全体の死亡率が1.03%のところ、障害のある人の死亡率は2.06%。その要因がドキュメントから明らかにされていきました。

そして、ようやく逃げ延びた障害者にも過酷な現実がありました。避難場所に障害者がいない現実。避難場所に行けない現実。その中で、奔走した支援者、障害当事者の話しです。

“障害があるからと言って、決して生命(いのち)を諦めたくない”

この映画の予告編が YouTube で観られるよ！
“生命のことづけ”で要チェック！！



鑑賞後、参加者の皆さんの心にそれぞれの想いを引き摺りながら、その後、北九州市立東部障害者福祉会館 館長 森 聖子さんのお話しに入っていました。

昨年度、北九州市障害福祉団体連絡協議会の会員が参加して「地域コミュニティが持つ防災の力 地域防災力を高め 想定を超える災害にどう備えるか 人が死なない防災 私たちの街から災害による犠牲者を出さない取り組み」をコンセプトに、各区で『みんなで防災まちづくり車座集会』が開催されたとのことですが、「北九州の人は、大きな自然災害が少ないためか、安全神話を信じていて、災害が起こらないと思っているけれど、『日頃から高齢者や障害のある人と一緒に避難訓練を行うことが最も大切である』という基本的なことの繰り返しが各自の意識を高める」といったお話でした。

そして『障害のある人は守られる存在だけではなく、“自助・自分たちはここにいるんだよと声をあげること”』『地域で生きているものとして、“共助・一緒に地域で活動していき、地域で命を助けることの大切さ”』を力説頂きました。

引き続き、『自然災害の備えについて』北九州市が実際にどのような取り組みを行っているのかを、

北九州市危機管理室危機管理課 災害対策係長 森 成司さんにお話し頂きました。

『災害時要援護者避難支援事業』に関して「名簿って何？自分は登録されているの？プライバシーは保護されるの？」「名簿に載っていない人は、どうやって避難するの？」「災害が発生した場合の避難に関する情報の収集手段は？」「障害があつて情報を得ることが難しい人はどうしたらいいの？」等々…様々なことを皆さんが心配されると思いますが、「名簿を作って終わりではなく名簿を元に地域で避難訓練を行って、日頃から顔の見える“1人対地域”の関係の仕組みがあつて始めて名簿作りの意味がある」とのことでした。

これまでの防災は『防災対策するのは“行政”』であつて、住民は受け身の部分が多かつたと思いますが、「皆が自然災害に向き合っていかなければ、助かる命も助からない」当事者が主体的に取り組むことの重要性を教えてくださいました。また、自然災害を想定した地域で避難訓練に取り組んでいる地域は少ないということですが、日頃からの訓練の積み重ねがいかに大切かを改めて考えさせられるお話でした。

本日の参加者は56名。内、13名の新規の方にご参加頂きました。ありがとうございました。

『災害時要援護者避難支援事業』とは？

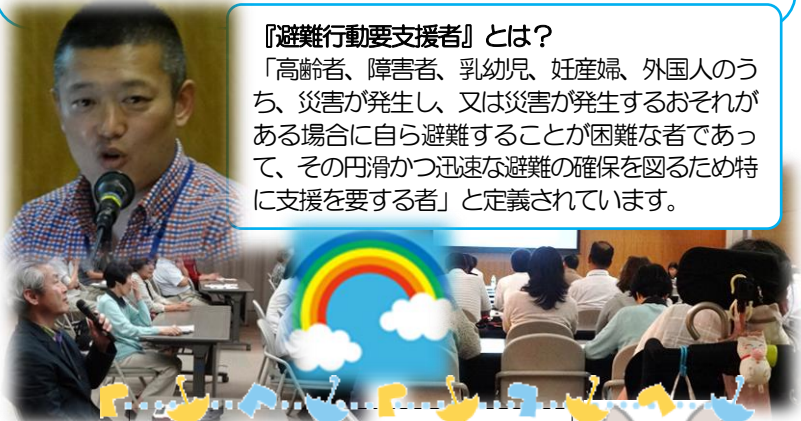
当市では平成21年度から始まった事業。

今まで、避難行動要支援者法の規定がなく、個人情報保護との兼ね合いもあり、要支援者が地域で暮らしている実態が不明でしたが、東北大震災の教訓から、個人情報保護の観点だけではなく『命を守る』ための情報源として、名簿が作成されることとなり、平成25年に法改正されました。

自分ひとりで避難できない高齢者・障害者の内、本人の承諾が得られた人のみの名簿を、自主防災組織などへ提供して各地域で避難支援体制の構築を目指すことになったとのこと。また、大規模な災害が起きたときには、承諾の有無にかかわらず、住基と連動した名簿が提供されることとなります。

『避難行動要支援者』とは？

「高齢者、障害者、乳幼児、妊産婦、外国人のうち、災害が発生し、又は災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な者であつて、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する者」と定義されています。



※こちらの議事録は
北九州市障害者自立支援協議会の
ホームページでもご覧いただけます。
<http://kitakyushu-net.shien-c.com/>

